

教 育 学 概 論

(解答はすべて解答用紙に記入し、この問題用紙に記入しないこと)

- 1 次の(1)～(3)の中から**2つ選択し**、それについて150字～200字で述べなさい。
(3つ解答した場合は無効とする。) (各20点)
- (1)現状を踏まえ、学校と地域社会の関係のあり方。
(2)電子黒板の教育現場への導入には、どのような効果と課題が想定されるか。
(3)学校での教育指導について、社会奉仕体験活動や自然体験活動をどのように位置づけるべきか。
- 2 下記の(1)～(10)の文章を読み、正しいものには 、正しくないものには を記入しなさい。 (各2点)
- (1)E.デュルケムは、賛否両論が同程度に生ずるような教材を提示して、学習者に葛藤(ジレンマ)を引き起こし、道徳的認知能力の発達を促そうとする道徳教育の理論を提唱した。
(2)B.S.ブルームが提唱したマスタリー・ラーニングは習熟学習と訳され、一斉授業形態の中に、個人差に応ずる指導や評価法を加える教育方法である。
(3)1960年ごろ、J.ブルーナーらは、基礎的・体系的な科学的知識について、それが生まれてきた過程を子どもに主体的に追体験させることを主眼に、「発見学習」を提唱した。
(4)大正新教育運動の中で木下竹次や及川平治らは、児童の相互学習の効果をあげるために「分団学習」の方法を開発した。この方法は、今日の「班学習」の指導技術の基礎となっている。
(5)現行の学習指導要領の基本的性格は、文部科学省の著作物であり、教育現場で教員が工夫の手引きや参考書籍として適宜活用することが期待されている。
(6)「総合的な学習の時間」は、各教科、道徳、特別活動とともに、その具体的目標と内容が学習指導要領の中に示されている。
(7)学習指導の過程で学習目標がどの程度達成されているかを測り、これを教師と児童・生徒にフィードバックさせてゆく学習評価の方法は、「診断的評価」と呼ばれる。
(8)学校教育法第1条では「学校」の範囲が定められているが、その中には、幼稚園、小学校、中学校、高等学校、大学等のほかに専修学校や各種学校も含まれる。
(9)日本における義務教育費の国庫負担は、その1/3である。
(10)ヨーロッパ諸国では、ボローニャプロセスと呼ばれる学校教育制度および職業資格の標準化を進めている。

- 3 の中から適切な語句を選んで()に記号を入れ、下記の文章を完成させなさい。
(各2点)

BC5世紀頃、古代ギリシャのスパルタと並び有力なポリスの1つであった()では、直接民主制が浸透し、ペルシャ戦争の勝利を契機として個人の社会的成功を求める風潮が広がった。当時の市民は、家庭では家庭教師奴隷の()から()の手ほどきを受け、私立の学校で音楽を学び身体的訓練をつんで教養を身につけていたが、これだけでは不十分になった。そこに登場したのが()である。彼らは高額な謝金を受け取って、青年達に()を中心とした実用的、実利的な教育をおこなった。コスモポリタンの背景をもち、プロタゴラスの()に象徴されるように、相対主義的な価値観を有していたのが特徴である。彼らの文法や修辞学の研究は、その後の古代ローマの教育にも影響を与え、中世ヨーロッパの学校において自由七科に発展した。これら()と呼ばれる7科目のうち、核となる三学は文法学、修辞学、弁証学で、四科は()、音楽、幾何学、()とされ、後に()のカリキュラムとして編成され学習されていくことになる。

- | | | | | | |
|--------------|------------------|------------|-----------|--------|-------|
| a. アクロポリス | b. アテナイ | c. パイディア | d. パイダゴゴス | | |
| e. ソフィスト | f. クインティリアヌス | g. 弁論術 | h. 産婆術 | | |
| i. 「万物は流転する」 | j. 「人間は万物の尺度である」 | k. リベラルアーツ | | | |
| l. リタラシー | m. 関数 | n. 算術 | o. 物理学 | p. 天文学 | q. 大学 |
| r. 義務教育学校 | s. 3R s | t. 4R s | | | |

- 4 次の(1)～(10)の中から**4つ選択し**、簡潔に説明しなさい。選択した番号は、解答用紙に記入すること。(各5点)

(5つ以上を解答した場合は無効とする。)

- (1)プログラム学習 (2)相対評価 (3)人権教育 (4)ラベリング理論
(5)不登校児童生徒 (6)スクールソーシャルワーカー (7)学校評議員
(8)特別支援学級 (9)就学援助 (10)脱学校化社会